



六華の心

酒田市立第六中学校
学校だより 第45号
校長 齋藤 啓悦
令和3年3月5日

3月/弥生 今年度の「まとめ」と新年度の「準備」の月

3月に入り、年度も終わりに近づいてきました。コロナ禍のため、授業日数を大幅に削減した教育計画となりましたが、教科の授業時数を何とか確保し、次年度に繰り越すことなく(未履修なく)教科書の内容を終えることができそうです。すでに教科書を終え、復習問題や発展学習を行っている教科もあります。



3年生の受験は、10日の公立高校の入試を残すのみとなりました(合格発表は17日)。先日倍率も発表となり、いよいよ本番を迎えるといったところです。3年生にはこれまでがんばってきた成果を発揮し、全員が志望校に合格できることを祈っています。

- ◆今後の日程
- 14日(日) 登校日 ※弁当持参
 - 15日(月) 「修了式」「同窓会入会式(卒業生)」
 - 16日(火) 「卒業証書授与式」
 - 17日(水) ~4月6日(火) 年度末年度始休業
 - 26日(金) 「離任式」 ※1・2年生のみの参加

なお、卒業式の参加者は、卒業生、教職員、在校生代表(数人)、PTA会長(祝辞依頼)、保護者2名までとし、代表以外の在校生及び来賓の皆様は参加できません。(県の「注意・警戒レベル」に合わせ、市教育委員会からの通知に従っています)地域の多くの皆様にもご参列いただき、卒業生の晴れの門出を祝福していただきたいところですが、このような状況下、ご理解くださいますようお願い申し上げます。なお、新年度の入学式も同様の対応となります。

体育館に「“木彫り”の校歌」を掲示 3年生作成

コロナ禍の中、頑張った3年生の足跡として、体育館に新たな歴史が刻まれました。修学旅行が中止になった日程を活用し、木板に校歌の一字一文字を手で彫り、それらを組み合わせる額に装丁し、「木彫りの歌詞の校歌」を作成しました。2月下旬ようやく完成し、体育館に掲示したところです。



今年度は全校生徒で歌った校歌はまだ聞いたことがありませんが、卒業式は、この額を見ながら、卒業生の校歌が聞けることを楽しみにしています。



また、3月3日には庄内保健所の貝沼浩則保健福祉環境部長さんが来校され、同じ日程で作成した「医療従事者へのメッセージ」のお礼として、職員の皆さんが寄せ書きをした「色紙」(一人一人の写真あり)を届けてくださいました。部長さんからは「職員のたいへん大きな励みとなっている。本当にありがたい。」と重ねてお礼がありました。代表生徒2名が受け取りました。“奉仕の心”ここにありを実感したところです。

教育後援会理事会

3/4 開催

3月4日に第2回教育後援会理事会が開催され、高橋謙治会長さんをはじめ、多くの役員の皆様からご出席いただきました。



今年度は春から夏の部活動の大会やコンクールが中止となり、選手の派遣費が大幅に減少となりました。こうした状況下ではありましたが、生徒の会費のほか、自治会の皆様からは協賛金として、例年通り徴収させていただいております。中学生がいないにご家庭からもご協力をいただけており、本当に感謝に堪えません。

部活動では、派遣費のほか、協会・連盟への負担金や登録料、大会への参加料、設備助成費(ユニホームの購入や備品購入など)などに使わせていただけており、生徒のいる家庭の負担軽減につながっております。

また、学校の行事等に使うもの(主に生徒活動に関わる備品や消耗品)の購入費にも充当させていただき、学校の教育活動の充実にも大きく寄与いただいております。

恩返しは生徒のがんばりと思っています。普段のあいさつ、地域貢献活動、部活動での活躍、行事などで“元氣”と“感動”を届けるようがんばります。今後も皆様からのご協力をよろしくお願いいたします。